

## ハローサイエンス

# 原子力発電所のゴミを 加速器で減らそう

— 使用済核燃料の分離変換技術 —

お家から出るごみは、分別して処理します。東海村では、「燃えるごみ」、「燃えないごみ」、「粗大ごみ」、再利用できる「資源物」と細かく分けています。

原子力発電所から出るごみは、長い間地下深くに埋めて、有害な物質が減るのを待ちます。もし、ごみの中の有害な物質を分別して、加速器を使って安全な物質に変えてしまえば、ごみの処理はずっと簡単になるかもしれません。

J-PARC では、ごみを分別する技術（分離技術）と分別したものを処理する技術（核変換技術）の研究の一環として、加速器を使った核変換を研究しています。

今回は、原子力発電所のごみ処理の現状とともに、加速器を使った核変換技術とその効果を解説します。

お話す人 **ささ としのぶ**  
**佐々 敏信**

J-PARC センター 核変換テレビジョン

日時 **5 月 26 日 (金)**

**18:00~19:00**

会場 **アイヴィル**

東海村産業・情報プラザ (旧リコッティ)

**1 階 ラウンジ**



次回予告

6月30日(金)

18:00~19:00

ナミナミならめ波のパワー

話者：坂元真一